

2016年12月3日（土）  
十国峠（日金山 774m）・湯河原忘年会  
～Report by 高橋(雄)、写真は参加の皆さん～

2016年・クマさん会20周年の忘年会は、熱海の十国峠（日金山）から湯河原に下り、ホテル四季彩で行うこととした。ホテル四季彩は、クマさん会では初めての「伊東園」グループのホテルである。以前は主に「おおるり」グループを使っていたが、「おおるり」グループのホテルはほぼ一巡したので、今後は「伊東園」グループに着目しており、今回はその第一弾。参加者は熊本さん、水島さん、鵜飼さん、半澤夫妻、能勢夫妻、山田さん、伊能さん、堀さん、岡部夫妻、吉松さん、高橋(文)さん、石井さん、根岸さん、川島さん、布目さん、小山さん、山川さん、大瀧さん、中島さん、高橋(雄)で総勢23名。



7:19

私、高橋(雄)が向かう途中の府中本町駅から見た富士山。雲一つなくきれいに見えている。十国峠からもこの絶景が楽しめるに違いないと期待に胸が膨らむ。



10:10

熱海駅。バス乗り場②番に10:40集合だったが、熊本さんと川島さんは早く到着し、バスの時刻表を見ていた。

沿線		長ノ口回地		(相模方面)	
6	01 31			西G	45
7	16 36				
8	06 36				
9	起 起	起元 18	起元 48		
10	03 33				

◆=12/1~3/19の間は運休

そこで早くも事件勃発！

なんと、乗る予定の10:48発は、二日前の12/1から冬期運休になっていた！

それを熊本さんと川島さんから聞き、私もびっくり。急遽、伊豆箱根バスの営業所に行き、「メンバーは20人いるので臨時便を出してほしい」と交渉した。しかし答えはNO! やむを得ずタクシーを使おうとタクシー会社に向かつたら、あとからバスの営業所の人が追いかけてきて、「臨時便を出します！」とのこと。助かった！！



10:40

参加メンバーが続々と到着。



結果的にバスをチャーターした形となり、我々一行だけを乗せて 10:42 に出発。



チャーターバスは十国峠に向かう途中、路線バスとは違うルートで熱海梅園の脇を通った。梅園はちょうど紅葉が見ごろ。

(来年の忘年会は熱海で梅園紅葉狩りもありかも？)



11:10

十国峠登り口着。



十国峠レストハウスで昼食。



名物「真鯛のづけ丼」→  
や、  
←「桜エビのかき揚げそば」  
などを注文。  
桜エビのかき揚げはボリュームたっぷり。で、食べきれない人も…



昼食後

12:05 発のケーブルカーで十国峠山頂へ。



12:15

十国峠（日金山、774m）山頂着。  
東の海側には明日ウォーキングする真鶴岬が  
見えた。



富士山方向

一方、山側は？富士山見える？

残念、富士山との間に雲が発生してしまった。  
わずかに富士山の左側の山腹が見えるのみ。  
雄大な富士山をバックに 2016 年有終の写真  
を撮りたかったがかなわず。

10 分ぐらい様子を見るも、すぐには雲が消える気配なく、不本意ながら富士山なしで集合写真。



さらに 10 分ねばって見たが雲はとれず。12:30 後ろ髪を引かれつつも湯河原のホテルめざして出発した。



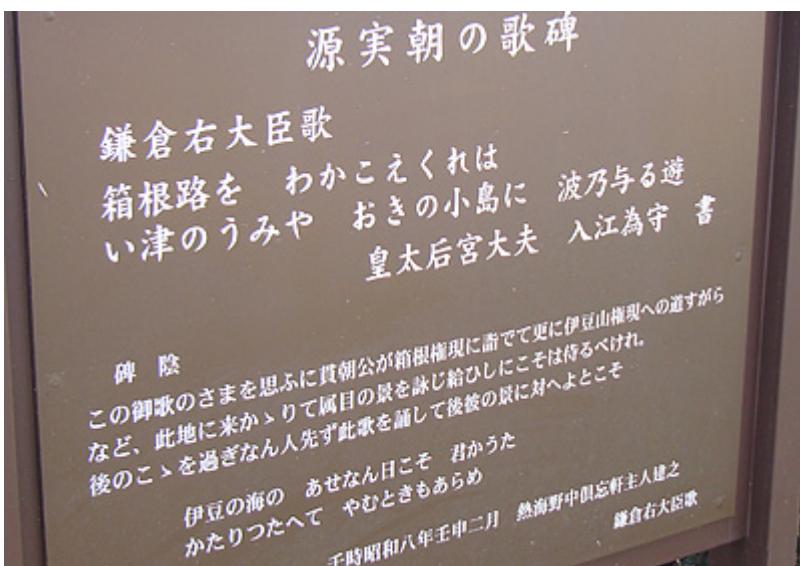
山田さん、伊能さんはハイキングせず別行動。  
ケーブルカーで下り、バス・電車でホテルに入る。



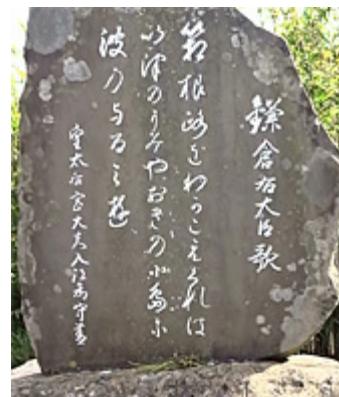
東側は晴れて日差しがきつい。冬装備では暑くてみんな上着を脱いだ。



山頂にはお願い地蔵や



源実朝の歌碑があった。



12:46

岩戸山へ続く尾根道から湯河原へ下る分岐。



ここから北側の谷の沢に沿った山道となる。

落ち葉が積もり、湿った急坂で、滑らないよう慎重に下りる。



13:04  
小休止



13:19  
小さな沢を渡って山道は続く。



13:20  
同じ頃、別行動の山田さんと伊能さんは十国峠ケーブルカーで降りて 13:30 のバスを待っていた。この頃には雲がとれて富士山がきれいに見えるようになっていた。

そこでこの富士山と山頂の集合写真を合成してみた。クマさん会旗もあしらって。どーでしようか?





13:45

山道から舗装道路に出た。



ルートの後半はホテルまで舗装道路歩き。



沿道の紅葉



←ピラカンサの赤い実とバックの？の黄葉  
ホトトギス↓





皇帝ダリヤ



14:43

ホテル四季彩着。



16:40

風呂上がりの乾杯



16:45

熊本さん原作、石井さん脚色プレゼンの  
2016年の振り返り



18:00  
夕食宴会（進行役：吉松さん）



カラオケ大会



文さんのリコーダー、邦子さんのオカリナ演奏



### 「山のクマさん」

♪1 ある日(女声) ある日(男声) 山の中(女) 山の中(男)  
クマさんに(女) クマさんに(男) 出会った(女) 出会った(男)  
花咲く山の中(一緒) クマさんに出会った(一緒)

\* 以下同じパターンで

♪2 クマさんの クマさんの 言うことにや 言うことにや  
これから これから 山めぐり 山めぐり  
輝くあの尾根を 一緒に歩きましょう

♪3 頂(いただき)の 頂(いただき)の 峰めと 峰めと  
お弁当 お弁当 楽しんだら 楽しんだら  
温泉で汗流し 湯上りの一杯





20:10

再び部屋に戻り、

「クマさん会 20 周年の振り返り」を行う。

原作：熊本さん

脚色・プレゼン：石井さん

20周年でクマさん会の盛り上がりに貢献した人に様々な賞を設定。

その表彰式を行った。(賞状作成：吉松さん、賞品選定調達：中島さん)



熊本さんへの 20 周年特別表彰





表彰式の後、

- ・2017年登りたい山（熊本さん）
  - ・明日の予定（高橋（雄））
- をやって

22:00

お開きとなりました。

20周年の忘年会として盛り上げるべく、熊本さん、吉松さん、石井さん、小野寺さん、中島さん、私でプロジェクトチームを組み、練りに練って臨みました。お楽しみいただけましたら幸いです。